

(ご参考①) 平成17年度経営方針と進捗状況

中期経営計画初年度における確固たる収益水準の確保

■重点分野への積極的な経営資源投入を通じた収益拡大

|             | <17/3期実績> | <17/9期実績> | <18/3期予想> |
|-------------|-----------|-----------|-----------|
| SMFG連結当期純利益 | ▲2,342億円  | 3,923億円   | 5,500億円   |
| 銀行単体当期純利益   | ▲1,368億円  | 2,987億円   | 4,300億円   |

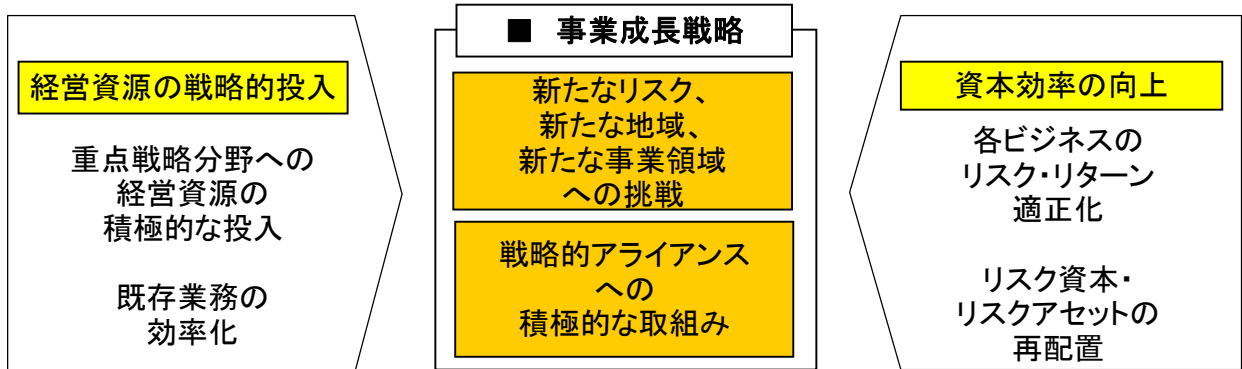
■クレジットコストの巡航速度化

| 【三井住友銀行単体】  | <17/3期実績> | <17/9期実績> | <18/3期予想> |
|-------------|-----------|-----------|-----------|
| 与信関係費用      | ▲9,548億円  | ▲1,297億円  | ▲3,000億円  |
| 金融再生法開示債権残高 | 1兆8,246億円 | 1兆4,060億円 | 1兆円程度     |
| 不良債権比率      | 3.3%      | 2.5%      | 2%程度      |

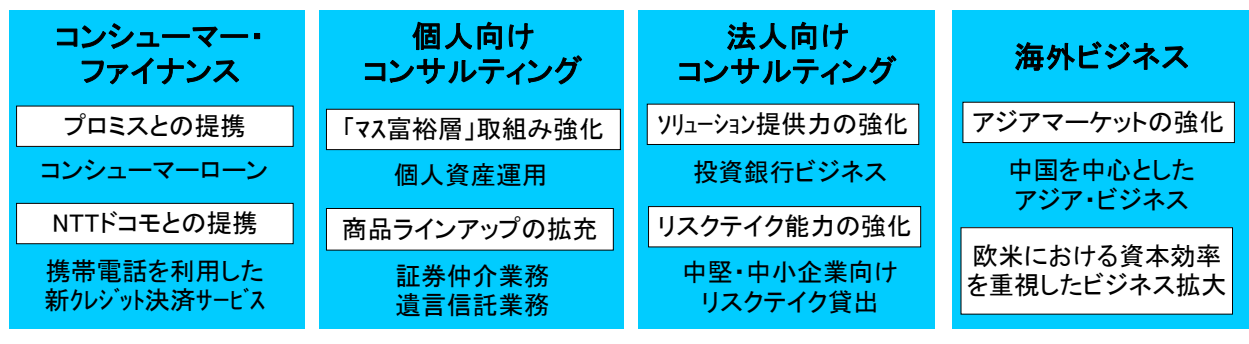
} を目指す

中期経営計画（平成17年度～20年度）における経営戦略の考え方

「お客さま」・「株主・市場」・「社会」から「最高の信頼」を得られ、  
世界に通じるトップバンクの実現



■ 重点戦略分野（マーケティング部門）



企業価値向上、企業の社会的責任の遂行等のための  
コーポレート・ガバナンスの高度化

公的資金の早期返済

<21/3期目標>

連結ROE 15%以上

連結当期純利益 6,500億円以上

連結自己資本比率 11%程度  
連結Tier I 比率 7%程度